7. アフターサービス

三菱ダクト用換気扇のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申しつけください。
また、おわかりにならないときは、当社のご相談窓口（取扱説明書同封一覧表の最寄りの三菱電機お客さま相談センター）にお問い合わせください。

補修用性能部品の最低保有期間

換気扇の補修用**性能部品**の最低保有期間は、製造打切後6年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客さまへ

形　　名		家電品 要慎点検 明るいくらし
お買い上げ年月日	年　月　日	
お買い上げ店名 （住　所） （電話番号）	（　　）＿＿＿＿＿＿＿＿	

三菱電機株式会社
〒100 東京都千代田区丸の内2-2-3(三菱電機ビル)

9010A㊞R
588H60431

MITSUBISHI

三菱ダクト用換気扇

浴室・トイレ・洗面所用（二部屋用タイプ）

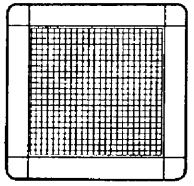
取扱説明書

お客さま用

形　名

VD-10ZF$_3$
VD-13ZF$_2$
VD-15ZF$_2$
VD-15ZFP$_2$
VD-15ZFPL$_2$

グリル形状

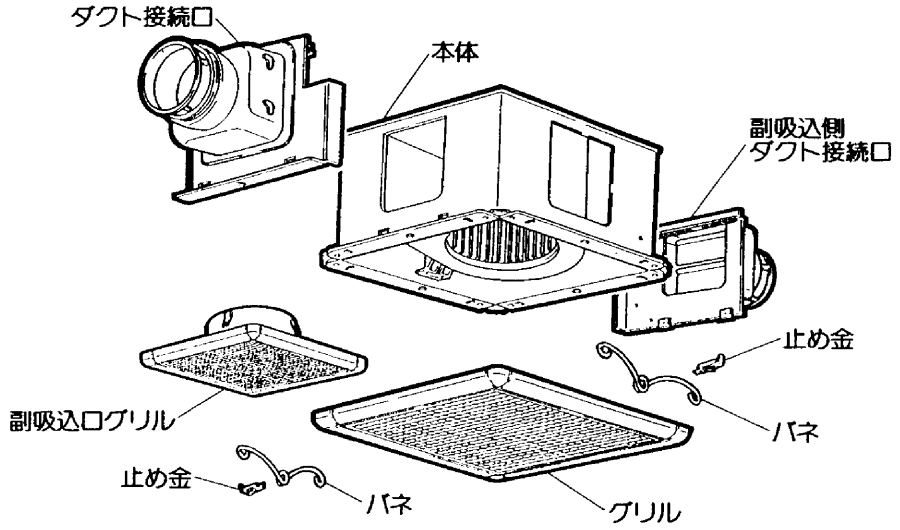


もくじ

ページ
各部の名称……1
必ずお守りください……2
使用方法……2
お手入れのしかた……3
仕　様……4
換気扇の診断のお願い……4
アフターサービス……5

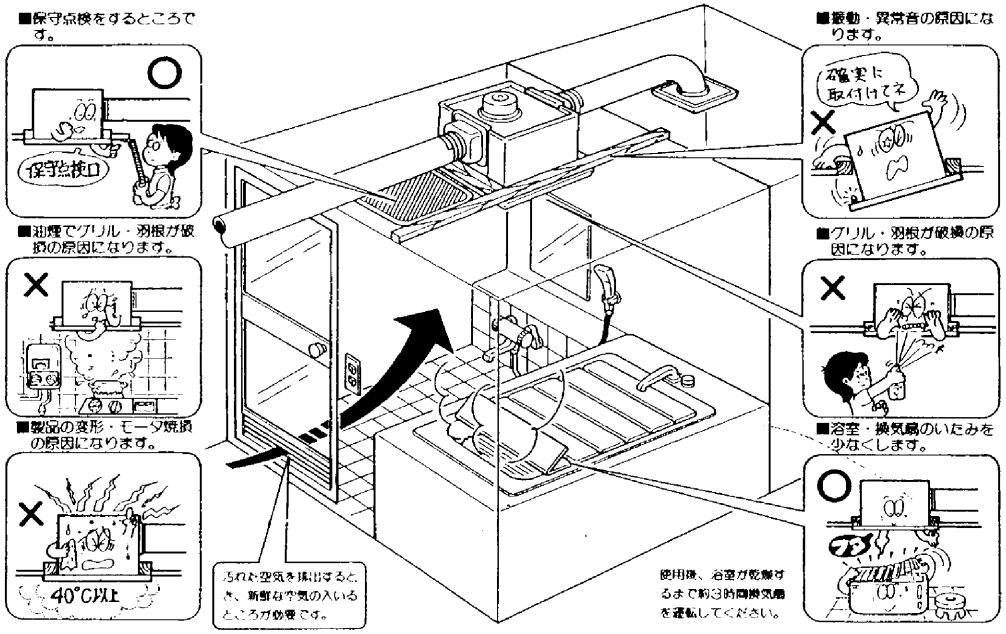
このたびは三菱ダクト用換気扇をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、この説明書は保存しておいてください。ご使用中にわからないことや不都合が生じたとき、お役にたちます。

1. 各部の名称



2. 必ずお守りください

この換気扇は浴室・トイレ・洗面所用です。



2. 必ずお守りください つづき

■浴室と他の部屋で使用する場合は、本体が浴室に取付いていることを確認してください。
副吸込口が浴室に取付いていますと本体から水滴が落ちることがあります。

■取付場所・取付けに関して不具合があった場合は専門の工事店へご相談ください。

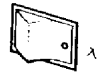
3. 使用方法

別売部品または市販の埋込スイッチで操作をします。

VD-10・13・15ZFタイプの場合

別売部品または市販品の埋込スイッチで操作してください。

■換気するには



埋込スイッチを「入」にします。

■止めるには

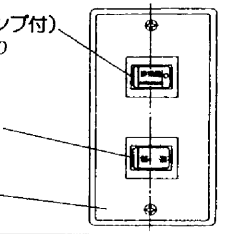
埋込スイッチを「切」にします。

VD-15ZFP$_2$の場合

別売部品の埋込スイッチで操作してください。

■換気するには
(1)電源スイッチを右に押して「入」にします。
電源ランプが点灯します。
(2)風量切換スイッチを「強」または「弱」にします。
お好みの風量でご使用ください。

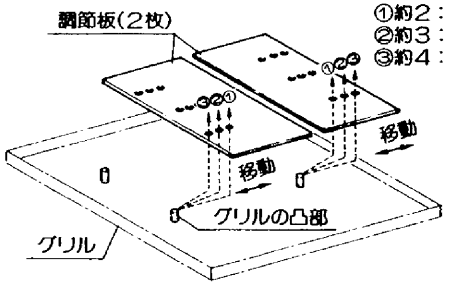
■止めるには
運転スイッチを左に押して「切」にします。



本体側と副吸込側の風量調節ができます。

工場出荷時、副吸込口風量は最大となっています。本体風量が少ない場合は、調節板の位置を変えて調節してください。

- 本体グリルの調節板は、工場出荷時、本体風量：副吸込風量を①約2：1にセットしてありますが調節板を移動することによって②約3：1、③約4：1まで変えることができます。(VD-10ZFは、2：1、3：1の2段階調節)
- 本体風量が少ない場合は、調節板の位置を②③の方にセットすればその比率で風量を増加させることができます。



4. お手入れのしかた

グリルの吸込口にほこりなどが付着しますと風量低下や異常音発生の原因になります。
約3ヵ月に1度を目安としてグリルの清掃をしてください。

■必ず埋込スイッチを「切」にして行ってください。

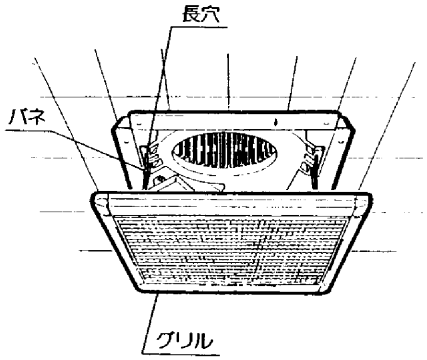
グリルを外します

本体側……

●グリルを両手で少し下げ、バネを持って本体内部の長穴から外します。

副吸込口側……

●副吸込口グリルは回しながら外します。



汚れを取ります

●グリルの汚れは、ぬるま湯に浸した布をかたくしぼってふいてください。汚れのひどい場合は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

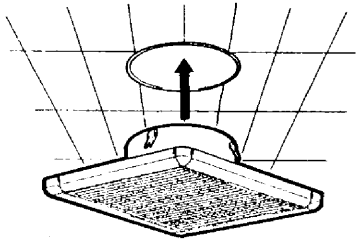
グリルを取付けます

本体側……

●バネを長穴に差込み、グリルを軽く押し上げます。

副吸込口側……

●副吸込口グリルをダクト配管に確実に差込みます。



ご注意

モーターなどの電気部品は水にぬらさないでください。絶縁不良となり漏電などの原因となります。

送風機部分の汚れが著しくなり、異常な振動・騒音が発生した場合は、最寄りの「三菱電機お客さま相談センター」へご相談ください。ご自分での分解清掃は行わないでください。

お手入れには中性洗剤を使用してください。
シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。

●市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください。
（洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確めください。）

●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。

5. 仕　様

機種名	電圧 (V)	ノッチ	消費電力(W)		風量(㎥/時)		騒音(ホン)		重量
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	(kg)
VD-10ZF$_3$	100	—	18.0	16.5	92.0	77.0	32.0	29.0	3.0
VD-13ZF$_2$	100	—	16.0	18.0	162.0	162.0	33.0	33.0	3.9
VD-15ZF$_2$	100	—	24.0	26.0	192.0	186.0	37.5	37.0	3.9
VD-15ZFP$_2$	100	強	25.5	28	165	160	34.5	33.5	4.3
		弱	18.5	19	110	105	28.5	28.0	
VD-15ZFPL$_2$	100	—	25.5	28	165	160	34.5	33.5	4.2

※特性はJIS C 9603に基づく

6. 換気扇の診断のお願い

長い間ご使用のダクト換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。
3ヵ月に1度の清掃の際、下記の点検を行ってください。工事店で実施する事項が発生した場合、事故防止のため電源を切って、お買い求めの販売店または工事店に点検修理をご依頼ください。（有料）
※ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

診　断	点検と処置	点検実施者
埋込スイッチを「入」にしても羽根が回転しない。	電源が「入」になっていますか。（「入」にします）	お客さま
	上記の処置をしても回らない場合	工事店さま
運転中に異常音や振動がする。	本体にグリルが確実に取付けられていますか。（埋込スイッチを「切」にして取付け直します。）	お客さま
	上記の処置をしても直らない場合	工事店さま
回転が遅い。または不規則	運転停止	工事店さま
こげ臭いにおいがする。	運転停止	工事店さま